

委託事業実施内容報告書

平成23年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【ボランティアを対象とした実践的研修】

受託団体名 にほんご空間・京都

- 1. 事業の趣旨・目的** 地域のボランティア教室で国際交流のために役に立ちたいという思いからボランティア日本語教師になる人が年々増えている。しかし、日本語を教える研修を受ける機会も少なく、不安を抱えながら教えている人がいるのが実情である。そんなボランティア日本語教師のためにスキルアップを図ることを目的とし、そのための実践・実習を行う。

2. 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
6月14日	にほんご空間・京都	杉本、真田、澤山、鳥塚、村井、岡本、辻	日程、内容の検討	1回から10回までの大まかな研修内容、および経験の浅いボランティアのための研修内容を検討する。 講師配置と日程の調整 宣伝方法を検討。
7月17日	にほんご空間・京都	杉本、真田、澤山、樋口、村井、辻、岡本	初級内容の検討	講師配置、現段階での申し込み者の経験年数などを考慮し、全研修の内容の再検討をし、具体的な宣伝方法を決定する。
9月30日	にほんご空間・京都	杉本、真田、澤山、村井、辻、岡本	中級内容の検討	中級研修のための具体的な内容を検討する。
11月18日	にほんご空間・京都	杉本、真田、澤山、村井、辻、岡本	中級内容、最終研修内容の検討	1回目の研修より、2回目の中級研修の内容を検討。 アンケート内容をふまえ、第10回の具体的な内容を決定する。

1月20日	にほんご空間・京都	杉本、真田、澤山、辻、村井、岡本	全研修の反省・振り返り	アンケートおよび講師の報告書から今回の研修を振り返る。
-------	-----------	------------------	-------------	-----------------------------

【写真】運営委員会



3. 講座の内容について

(1) 講座名 ボランティア日本語教師のための実践・実習ワークショップ

(2) 開催場所 にほんご空間・京都

ア 講義 にほんご空間・京都、イ 実習 にほんご空間・京都

(3) 学習目標

日本語を教える上で基本的なことを学び、実践によって会得する。個々のレベルアップを図ることを目標とする。

(4) 使用した教材・リソース

■テキスト 講師オリジナルハンドアウト

■参考図書

『みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ本冊』 スリーエーネットワーク

『みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ書いて覚える文型練習帳』 スリーエーネットワーク

『みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ標準問題集』 スリーエーネットワーク

『みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ翻訳文法解説』 スリーエーネットワーク

『みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ教え方の手引き』 スリーエーネットワーク

『みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ導入・イラスト集』 スリーエーネットワーク

『みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ練習C・会話イラストシート』 スリーエーネットワーク

『みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ聴解タスク25』 スリーエーネットワーク

『みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ 絵教材』スリーエーネットワーク
 『みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ 教え方の手引き』スリーエーネットワーク
 『みんなの日本語中級Ⅰ』スリーエーネットワーク
 『日本語中級J501』スリーエーネットワーク
 『日本語中級J301』スリーエーネットワーク
 『テーマ別中級から学ぶ』研究社
 『ニューアプローチ日本語中級』
 『日本語文型練習帳』くろしお出版
 『初級・日本語文法ハンドブック』スリーエーネットワーク
 『中上級・日本語文法ハンドブック』スリーエーネットワーク
 『初級日本語文法と教え方のポイント』スリーエーネットワーク
 『中上級・日本語文法と教え方のポイント』スリーエーネットワーク
 『日本語の教え方ABC』アルク
 『日本語教師必携 すぐに使えるレアリア・生教材アイデア帳』スリーエーネットワーク
 『おたすけタスク』くろしお出版
 『日本語おしゃべりの種』スリーエーネットワーク
 『クラス活動集101』『続クラス活動集131』スリーエーネットワーク
 『にほんご宝船～いっしょに作る活動集～』春原憲一郎アスク出版
 『やってみよう「参加型学習！」』スリーエーネットワーク
 『日本語クラスアクティビティ50』アスク
 『日本語教師のための「活動型」授業の手引き』スリーエーネットワーク
 『初級を教える人のための 日本語文法ハンドブック』スリーエーネットワーク
 『新完全マスター文法 日本語能力試験N2』スリーエーネットワーク

(5) 受講者の募集方法

- ・京都にほんご rings グループメールで広報
- ・京都市国際協会、京都府国際センターなどへチラシを配布
- ・京都、大阪、滋賀など近隣の地域の各ボランティア団体へメールでチラシを送る。
- ・当団体のホームページに掲載し募集する。

(6) 受講者の総数 23 人

(出身・国籍別内 日本人 22人・タイ人 1人)

(7) 開催時間数(回数) 40 時間 (全10回)

講義 20 時間 (10 回)、実習 20 時間 (10 回)

(8) 参加対象者の要件 ボランティアで日本語を教えている方。日本語教育を勉強していて、これから教えようという方。

(9) 講座内容

回	開催日時	時間数	受講者数	講座名／学習内容	講師
①	7月23日 10:00～15:00	4時間	9人	『みんなの日本語』テキストの使い方	関西語言学院講師 樋口リサ
②	8月6日 10:00～15:00	4時間	8人	『みんなの日本語』導入の進め方	日本理工情報専門学校講師 澤山里美
③	8月27日 10:00～15:00	4時間	10人	『みんなの日本語』練習の進め方	大阪YWCA専門学校講師 村井喜久美
④	9月17日 10:00～15:00	4時間	7人	仮定条件(～たら)の教え方	日本理工情報専門学校講師 真田聡美
⑤	10月9日 10:00～15:00	4時間	9人	て形の教え方	京都文化日本語学校講師 鳥塚朋子
⑥	10月15日 10:00～15:00:	4時間	9人	授受表現の教え方	京都文化日本語学校講師 鳥塚朋子
⑦	10月29日 10:00～15:00:	4時間	9人	『みんなの日本語』初級の会話練習	日本理工情報専門学校講師 真田聡美
⑧	11月12日 10:00～15:00:	4時間	9人	中級Ⅰ 中級文法の教え方	ECC国際外語専門学校講師 川瀬愛
⑨	11月26日 10:00～15:00:	4時間	7人	中級Ⅱ 中級全般の教え方	日本理工情報専門学校講師 澤山里美
⑩	12月10日 10:00～15:00:	4時間	6人	聴解&アクティビティーの進め方	大阪YWCA専門学校講師 村井喜久美

(10) 講座の評価

① 受講生に対するアンケート

全回受講者にアンケートを実施し、1)ワークショップに最も期待していた内容2)どのような内容が役に立ったか3)役に立たなかった点4)気づいた点、改善点5)その他意見、希望、感想を書いてもらった。以下に概要をまとめる。

1)ワークショップに最も期待していた内容

第1回から3回までの初心者コースでは、ボランティアとして教え始めたが、どのように教えたらいいのかわからないまま進んでいる人が多く、実際にどのように教えるのか具体的なやり方、進め方を知りたいという期待が最も多かった。また、『みんなの日本語』の初級文型では教えるポイントを知りたいという声が多かった。

後半の中級では、中級指導の経験者がほとんどなく、中級をどうやって教えるのか全般的な教え方、考え方を知りたいという期待が多かった。

2)どのような内容が役に立ったか

講義を通して、テキストの具体的な進め方や文法を教える際のヒントを学び、受講者に作業を課すことで、講義の内容をより深く理解することができ、よい方法であると喜ばれた。また、講師の模範授業や他の受講者の模擬を見て、改めて自分の授業を振り返ることができ、いろいろな発見があり、すぐに実際の授業でいかせるという声があった。

3)役に立たなかった点

どの回においても「役に立たなかった点がない、特になし」という回答であった。

4)気づいた点、改善点

受講者自身が模擬授業を行い、実際にやってみるということが大きな目的であったので、受講者は目的・趣旨を十分理解し、参加していたので大きな収穫を得たという声が多かったが、時間的な制約があり、準備してきたことが全部できなかったのが残念であるという声があった。講師の教案の事前チェックが必要である。

5)その他意見、希望、感想

実践的なワークショップは大変貴重な体験で参考になるという評価が最も多かった。また、繰り返し、このようなワークショップをしていただきたいという継続の声もあったことは主催側としては嬉しい限りである。

② 実施主体からの研修内容結果評価

地域の日本語ボランティア教室のボランティアの中には「どのように教えたらいいのかわ

からない」、「こんな教え方でいいのだろうか」などの声がある。当研修に参加した受講者の中にもそれぞれ迷いながら日本語を教えている人が多くいた。この研修を通して、基本的な知識を学び、それを実践することにより、回を重ねるごとに模擬授業が格段によくなった受講者もいた。

また、今回の研修からは模擬授業をするだけでなく、模擬の後、講師からのコメントと共に、さらに受講者同士で意見交換を重ね、改善すべきところを練り上げ、よりよい授業を作る作業をできるかぎり実施するようにした。地道な作業ではあるが、それが自信や不安解消につながり、個々の日本語教室においていかされと考えられる。

③ 実施主体からの外国人支援体制等今後の計画

今回のワークショップには京都、大阪、滋賀、神戸などのボランティア団体からの参加があった。自分の授業を他の人の前で行うという実践経験を通して、自信をつけ、アドバイスを受けることによって、不安や迷いをなくすことができた。また、自分の授業を振り返ることにより客観的に授業を見ることができ、授業を一連の流れとして組み立てることができた。この経験を各団体においてもいかし、地域日本語教室の活性化につながるものと思われる。

(11) 事業の成果

① 他事業との連携

今回で3回目のワークショップ開催となり、近隣ボランティア団体や交流団体などへの認知が広まっており、京都府国際センターを通じ、京都府木津川国際交流協会から登録ボランティアへの日本語講習の依頼を受けた。22年5月から6月にかけて研修を実施してきた。今年度も依頼されており、実施する予定であるが、にほんご空間・京都としてはこうした要望に応え、地域団体との連携を深め、日本語教室のボランティアのレベルアップに貢献していきたい。

② 研修後の人材活用

参加者がそれぞれのボランティア団体において、今回の研修で学んだことを実践することが、この研修での大きな成果、人材活用だと考えている。。

(12) 今後の課題

今回の研修で3回目となり、前2回の研修より実践的になったが、地域のボランティア日本語教室の現状をふまえ、さらに実践的に、それぞれの現場ですぐに活かせる講習内容を検討することが必要である。

【参考資料 アンケート回答】（原文通り）

①ワークショップに最も期待していた内容は何ですか。

第 1 回	7 月 23 日(土)	樋口	『みんなの日本語』 テキストの使い方
・初めて教えることへの不安があったので、実際にどのように教えておられるのか知りたかった。 ・『みんなの日本語』の考え方を…。 ・日本語文法を繰り返し学び身につけていくこと。 ・日本語教授法を具体的に学ぶこと。 ・日本語教育の知識を実習によって高めていきたい。 ・実際にどのように指導したらいいのかを教えていただきたいと思いました。 ・日本語文法の使い方。学習者に対しての取り組み方。 ・ボランティア経験が少ない者にもわかりやすくワークショップが出来ることを期待していました。			
第 2 回	8 月 6 日(土)	澤山	『みんなの日本語』 導入の進め方
・実際にどのように教えるかを知りたかった。 ・学習者に興味を持ってもらうとか気持ちを引きつけるにはどうしたらよいを知りたかった。 ・持っている知識を実践力につなげていきたい。 ・『みんなの日本語』の具体的な使用例。日本語教師養成コースではテキストから離れて演習することが多かった。その為授業を担当すると、どのようにテキストを使用してよいか悩んでいた。 ・導入方法 ・日本語の教え方			
第 3 回	8 月 26 日(土)	村井	『みんなの日本語』練習の進め方
・実際に役立つ教授法 ・具体的な進め方、具体的な教え方 ・自分の持っている日本語教育の知識を実際に使って（演習して）教える力を少しでもレベルアップしたい。 ・実際の教え方を知りたい。種類を多く知りたい。他の人がどのようにどんな流れで教えているのか。 ・具体的な指導方法を学びたかった。 ・『みんなの日本語』を使った教え方 ・授業の進め方をどのようにすればよいか。練習 B、C を実際の授業にどのように組み込んで行くのか模擬授業によって教えてもらう。 ・ボランティアとしての心がまえやノウハウを知りたかった。			
第 4 回	9 月 17 日(土)	真田	仮定条件(～たら)の教え方
・実際に教案を作成して、授業をする。自分自身どこまでできるのかに挑戦してみること。 ・先生の模擬授業を見せてもらうこと。 ・教科書だけに頼った授業内容から脱却するための方法を見つける。 ・「たら」の導入と練習の具体例を示して欲しい。 ・実践的な指導方法や教材の使い方。より理解しやすい教え方。			

・ 基本的な方法 ・ 実際のクラスを見たい。 ・ 実践的な内容、教え方、手順 ・ 講師による模擬授業をみせていただきたい。			
第 5 回	10 月 9 日(日)	鳥塚	て形の教え方
・ どうして教えるのかの順番と方法が難しいので、今日も鳥塚さんの教え方を参考に。 ・ 先生の教え方を実際に拝見してわかりやすい指導の仕方を学びたかった。 ・ 授業の流れ、構成をどのようにするか、実演を通して体験する。 ・ 先生の模擬授業を見せてほしかった。			
第 6 回	10 月 15 日(土)	鳥塚	授受表現の教え方
・ あげます。もらいますのわかりやすい教え方 ・ 授業の流れ、構成をどのようにするか。 ・ 文型の説明方法 ・ 教え方、特に生徒がどれぐらい理解しているかを図りつつ進める方法。 ・ 授業のやりにくい項目に関するアドバイス			
第 7 回	10 月 29 日(土)	真田	『みんなの日本語』 初級の会話練習
・ 知っている単語のみを使って、どのように会話を進められるか。 ・ 練習 C を使った活動の紹介 ・ テキストを読むだけでは理解できない教え方や教える内容。 ・ いろいろな教授法を知りたかった。 ・ 『みんなの日本語』 をどのように授業の中にはめ込んでいくかを理解する。			
第 8 回	11 月 12 日(土)	川瀬	中級 I 中級文法の教え方
・ 順序、わかりやすい指導の仕方 ・ 他の受講者がどのような授業をしているかを知る。 ・ 中級で教えるための考え方 ・ 細かいニュアンスの違いの説明の仕方 ・ 9 月から初めて中級を教えたので、中級の教示に必要なことが知りたかった。			
第 9 回	11 月 26 日(土)	澤山	中級 II 中級全般の教え方
・ 分かりやすい、うまい教え方 ・ J L P T の情報 ・ 文法の教え方 ・ 中級の授業ではどのような点を留意しなければならないか。 ・ 中級の教え方			
第 10 回	12 月 10 日(土)	村井	聴解&アクティビティー
・ 聴解の方法はどのようなものがあるか。どのように授業授業に取り組むか。 ・ 先生の授業の進め方を見せていただきたいと思っていました。 ・ やってみること			

②どのような内容が役に立ちましたか。

第1回	7月23日(土)	樋口	『みんなの日本語』 テキストの使い方
・直接法・間接法・日本語文法があるということ ・学習者の気持ちを体験できました。 ・文型の考え方 ・異言語学習を実際に体験できたことは今までと違う視点から学習者の気持ちを感じることができ、大変良かったです。 ・シラバスと各部の内容を照合させ、課の構成と内容を理解できたこと ・本の見方、使い方、文型とは何か。 ・中国語を学ぶ授業はとても良かったです。学習者の不安な気持ち、わかった時のうれしさを実体験できたので良かったです。			
第2回	8月6日(土)	澤山	『みんなの日本語』 導入の進め方
・導入のしかたをいろいろ考えられた。 ・いろいろなヒントをもらえて良かったです。 ・導入の方法、工夫のし方がよくわかりました。確かにつまらない導入だと、学習意欲が低下しますね。とても難しいということがわかりました。 ・導入の進め方（具体的によく理解できました） ・導入を実際に作成する演習 ・PCについて初めての情報が得られたこと ・授業の流れ、導入の考え方を知りました。			
第3回	8月27日(土)	村井	『みんなの日本語』 練習の進め方
・実際の練習の仕方、教科書を見せないで練習するのは大切だということ。 ・先生の教え方のテンポのよさもよくわかりました。 ・今回生徒役をしてみて、反対の立場ですると難しいと思いました。相手の立場に立って学習していくことを改めて感じました。 ・練習A、B、Cの具体的な指導が参考になりました。 ・練習Cの教え方、進め方 ・練習問題を実際に作ってみること ・自分達で作った文章が難しく、学習者の気持ちがよくわかった。 ・練習Bを使ってペアワークを実践したこと。 ・参加者が10人とほどよく、年齢も自分とあまり変わりなく、やりやすかった。隣の人との連携でよく話し合ったり、スムーズに進めることが出来た。先生が皆に満遍なく当てたりしたので、飽きることがなかった。			
第4回	9月17日(土)	真田	仮定条件(～たら)の教え方
・先生をはじめ、参加者それぞれの個性で工夫して授業されていて「なるほど」と教えられることが多々ありました。			

- ・授業の流れが明確になりました。
- ・他の受講生の授業の方法が非常に参考になりました。早速利用します。
- ・教えるときのフラッシュカードの使い方と言葉遣い。
- ・絵カードの使い方と教材の利用方法。いろいろな形のプレゼン的な方法
- ・導入の仕方や例文の作り方
- ・自分で作成して前に立って、批評を聞いたことが良かった。自分のことはわからないので、悪いところを含めてわかったので、非常に勉強になった。
- ・講師の模擬授業
- ・教案の作り方
- ・文型を分類するということ

第 5 回	10 月 9 日(日)	鳥塚	て形の教え方
-------	-------------	----	--------

- ・生徒のレベルに応じた言葉づかいやフラッシュカードなどの使用の仕方。
- ・先生の説明が非常にわかりやすかった。
- ・て形の作り方の説明が分かりやすく、非常に参考になった。
- ・ワークショップをすることにより、自分の欠点がよく分かります。今回も動詞をグループ別にする
ことやグループを色分けをすることで、より一層学習者がわかるということを勉強しました。
- ・先生の模擬授業、みなさんの工夫
- ・て形の教え方がよくわかりました。

第 6 回	10 月 15 日(土)	鳥塚	授受表現の教え方
-------	--------------	----	----------

- ・鳥塚先生の細かい要点をつかんだ説明がすばらしくわかりやすかったです。
- ・実習が良かったです。何が足りないかよくわかりました。他の人の授業もとても参考になりました。
自分の授業に生かしていきたいと思いました。
- ・皆さんの模擬授業を拝見して、いろいろな工夫がされていることに興味します。
- ・あげもらいの文章を作る上での注意点。初めて聞きました。
- ・教える道具はこんなに大切か分かってきた。
- ・習熟度に合わせた指導内容
- ・みなさんの工夫が勉強になりました。
- ・生徒にグループワークさせた時の留意事項

第 7 回	10 月 29 日(土)	真田	『みんなの日本語』 初級の会話練習
-------	--------------	----	-------------------

- ・生徒から自ら文章を考えることの重要性
- ・文例を使って勉強する時
- ・各課ごとの教える具体的な内容や文型、会話、練習などとの関係が分かった。
- ・先生や他の参加者の方々が、実際に使っている方法を知ることがとても参考になります。
- ・練習Cの活用方法がたくさんあることが分かりました。
- ・他メンバーの授業のやり方を見ることができました。

第 8 回	11 月 12 日(土)	川瀬	中級 I 中級文法の教え方
-------	--------------	----	---------------

- ・課題に沿って、例文を出して説明して頂くと、より現実になりわかりやすかったです。

・日本人が無意識に判別している非文について説明を受けたこと ・初級コースで勉強した(結合、完成練習など)を復習できたこと ・課題の発表時に具体的に(A ついでに B)(A とたんに B)のすすめ方をされたので、イメージがわいてわかりやすかった。 ・時間軸を使った説明や文を作る上での制限など ・中級のテキストのシラバスや特徴が分かった。 ・これから自分でテキストを選ぶ時、教えていただいたことを利用して選ぼうと思っています。 ・学習者にどういう手順で教えるかわかりやすかった。			
第 9 回	11 月 26 日(土)	澤山	中級Ⅱ 中級全般の教え方
・先生がなさってこられたお話が聞けて有難かった。 ・各生徒さんのいろいろな取り組みが分かり勉強になった。 ・システムの教え方 ・文章から重要な語句、文型をいかに抽出するかを演習したこと。 ・提出の順番、注意点など具体的で良かった。			
第 10 回	12 月 6 日(土)	村井	聴解&アクティビティー
・聞き取り練習のやり方 ・テープを使って重要ポイントを繰り返し聞かせる。 ・シャドーイング ・聴解やゲームなどはほとんどやったことがなかったので、少しずつ取り入れやってみたいと思った。 ・テープを流す間合い、タイミングの取り方など			

③役に立たなかった点があればお書きください。			
第 1 回	7 月 23 日(土)	樋口	『みんなの日本語』 テキストの使い方
・特にありません。 ・なし ・全部役に立ちました。			
第 2 回	8 月 6 日(土)	澤山	『みんなの日本語』 導入の進め方
・特に無し ・なし			
第 3 回	8 月 27 日(土)	村井	『みんなの日本語』 練習の進め方
・特に無し ・なし。			
第 4 回	9 月 17 日(土)	真田	仮定条件(～たら)の教え方
・特に無し ・ないです。 ・導入などととても参考になった点が多かったです。			
第 5 回	10 月 9 日(日)	鳥塚	て形の教え方

・特になし。 ・なし			
第 6 回	10 月 15 日(土)	鳥塚	授受表現の教え方
・なし ・いろいろな教え方があること (?)			
第 7 回	10 月 29 日(土)	真田	『みんなの日本語』 初級の会話練習
・なし ・特に無し ・今まで練習Cを教えるのが苦手だったんですが、今日の講義でいろいろ試してみようと思いました。どうもありがとうございました。			
第 8 回	11 月 12 日(土)	川瀬	中級Ⅰ 中級文法の教え方
・特に思いつきません。 ・無 ・特にありません。			
第 9 回	11 月 26 日(土)	澤山	中級Ⅱ 中級全般の教え方
・とくに思いつかない。 ・無			
第 10 回	12 月 6 日(土)	村井	聴解&アクティビティー
・特に無し			

④気づいた点、改善点があればお書きください。			
第 1 回	7 月 23 日(土)	樋口	『みんなの日本語』 テキストの使い方
・特に無し ・教える人の表情も大事ななだと思いました。 ・どういう風に学習者に教えたらいいかもっと詳しく知りたいです。			
第 2 回	8 月 6 日(土)	澤山	『みんなの日本語』 導入の進め方
・なし			
第 3 回	8 月 27 日(土)	村井	『みんなの日本語』 練習の進め方
・教案をやっているでもここで前に立ってやるとなかなか思うようにいかないものだと思います。 ・もう少し実際の流れを聞いた上で、一人ずつ前で先生役をすればいいかなと思いました。流れをわかかっていなかったの、前でやると言えなかった。 ・説明が多かったので、実際どんな手順でしているのかをもっと具体的に教えて欲しかった。最後に少しあったが「～できる」の学習者の間違いやすい実際の例や教えるときの注意点などを教えて欲しかった。 ・特になし			
第 4 回	9 月 17 日(土)	真田	仮定条件(～たら)の教え方
・自分自身の勉強不足、教案の工夫不足、教材の用意不足を克服したいと思っています。 ・ありません。			

・ ないです。 ・ 他の方の模擬授業の際、特に良い点、あれば改善点などメモし、本人に持って帰っていただけることがあれば参考になると思います。ゆっくり分かち合う時間が少ないので、（もし、出来ればですが…）そのような形で次に役立てていくことができると思いました。皆さんの授業を参考にさせていただきます。			
第 5 回	10 月 9 日(日)	鳥塚	て形の教え方
・ 今日のやり方で良いと思います。 ・ 特になし			
第 6 回	10 月 15 日(土)	鳥塚	授受表現の教え方
・ 先生からの講義がもう少し長かったら有難いです。 ・ 特になし ・ 複数の人の指導方法や内容が分かり応用できる点が多かった。			
第 7 回	10 月 29 日(土)	真田	初級の会話練習 『みんなの日本語』を使って
・ こちらが考える以上に外国人の生徒さんの方が文型もわかっておられるのだろーと思いました。 ・ 実際の会話の教え方を教えていただきたいです。 ・ 今は系統的に教えていないので、基本的な教え方が分かった。 ・ なし ・ 特になし			
第 8 回	11 月 12 日(土)	川瀬	中級Ⅰ 中級文法の教え方
・ 4 時間では短すぎる程で、あと 1 ～ 2 時間あれば具体例などもたくさんお聞きできればうれしいと思いました。でも、充分役に立つ内容でした。 ・ 4 時間という長時間なので、老齢の身には辛いものがありました。（回数を増えてもいいのでせめて 3 時間くらいがありがたいです） ・ 人数も少人数で発言しやすいと思いました。 ・ 生徒たちが説明する時、できたら例文を書いてみんなに見せたほうがもっとわかりやすい。			
第 9 回	11 月 26 日(土)	澤山	中級Ⅱ 中級全般の教え方
・ この授業は、講師の模擬授業があるので非常に役に立ちます。 ・ 市販の教材に基づいて指導されるので、現場に応用しやすいです。 ・ とくに思いつかない。			
第 10 回	12 月 6 日(土)	村井	聴解&アクティビティー
・ 10 回の講習会の内、9 回出席しました。全て実用的なもので今後の授業に生かしたいと思います。 ・ どのように生徒達にやってほしいのか時々わからなかったので、少し説明を変えたほうがいいのかもしれない。			

⑤その他どのようなことでも結構ですので、ご意見、ご感想をお書きください。			
第 1 回	7 月 23 日(土)	樋口	『みんなの日本語』 テキストの使い方
・ 時間がたくさんあって、内容もわかりやすく、話しやすい授業でした。			

- ・経験豊富な方ばかり中で緊張しました。文法は忘れていたので、答える時ハラハラしました。
- ・講義だけでなく、受講者に作業を課す方法は講義の内容をより深く理解できるので、良い方法である。
- ・教えていただいたこと全てこれからボランティアとして活動していく上で役に立ち、ありがたいと思っています。
- ・全く私の知らない言葉・アラビア語などの学生さんに来てもらって知らない言葉の中にいるチャンスが増えればよいと思いました。
- ・今日はここに参加できてよかったです。
- ・講師の樋口先生のお人柄なのか、とても楽しくワークショップに楽しく参加させて頂きました。

第2回	8月6日(土)	澤山	『みんなの日本語』導入の進め方
-----	---------	----	-----------------

- ・2回でしたが、とても参考になりました。まだまだ学ぶべきことが多いと痛感しました。できれば10月以降も参加したいです。
- ・ありがとうございました。
- ・ワークショップありがとうございました。ご自身の体験をもとにはっきり、ゆっくり講義をしていただき、わかりやすかったです。導入の重要性も改めて理解することができました。
- ・現在みんなの日本語を使い勉強していますが、独りよがりのレッスンではないか、マンネリになっているのではないかと思います。今回の講習で大変勉強になりました。次回も楽しみです。宜しくお願いします。

第3回	8月23日(土)	村井	『みんなの日本語』練習の進め方
-----	----------	----	-----------------

- ・有難うございました。経験が少ない分、実践的なワークショップは大変参考になります。細かいテクニックの部分も教えていただき色々な発見になりました。
- ・あっという間に時間が過ぎました。ありがとうございました。
- ・また、くり返しこのような安くて親切なワークショップをして頂きたいと思っています。
- ・練習C-1 イラストを使っの応答は日本人でも覚えるのに苦労しました。外国人はできるのだろうかとちらっと疑問に思いました。
- ・初めて参加させて頂きました。楽しくなごやかに参加することができました。先生、スタッフの方々、今後ともよろしくお願いします。

第4回	9月17日(土)	真田	仮定条件(～たら)の教え方
-----	----------	----	---------------

- ・充実した時間を過ごさせていただいたことを感謝しています。
- ・感想…毎回ですが実際にワークショップをすると自分の欠点、準備の不備が分かります。教えていただいてもすぐ忘れてしまったり、思いつかなかったりですが、皆さんのやり方を参考にしていきます。
- ・ワークショップを続けてやって欲しいと思います。ありがとうございました。
- ・本日はどうも有難うございました。教えていただいたことで発見が多くありました。
- ・教案をさらっとでもよいので見ていただけるとありがたいです。用意してきた授業をすべて行うことはできないので、後半(ドリルの行い方)までチェックしていただくには教案に目を通していただくしかないかなと思います。

第 5 回	10 月 9 日(日)	鳥塚	て形の教え方
・て形に指示・依頼・勧誘の 3 つがあることが分かり応用に幅ができました。 ・初心者クラスから是非学びたいです。宜しくお願いします。 ・とても勉強になりました。ありがとうございました。 ・とても参考になりました。必ず授業に生かします。 ・思った以上に実際に模擬授業をしてみると、難しく理論だけでは学習者に理解してもらえないことがよくわかりました。			
第 6 回	10 月 15 日(土)	鳥塚	授受表現の教え方
・いつも思いますが、講師の先生の模擬授業はすごいなと思います。道具もすごいです。 ・時間の配分が下手で、半分も発表できません。一応頭の中でシュミレーションしていても、その通りに出来ません。 ・漢字の教え方を教えていただきたいです。 ・教科書だけでは理解できないが、このような学習をすることによって、やっと理解でき、有難かった。 ・今後もこういう勉強をさせていただけるとありがたいです。			
第 7 回	10 月 29 日(土)	真田	『みんなの日本語』 初級の会話練習
・私は最初から参加しなかったもので、また新しいコースがあれば教えてください。 ・今回の講座で一応終了させていただきます。本当に有難うございました。中級はまだ私には無理かと思い、もう少し力がついたらお世話になりたいと思っています。改めて日本語を教えることの難しさを感じていますが少しずつでも前進していきたいと思っています ・全部の回に参加できなかったもので、又同じワークショップをしていただけるようお願いしたいです。 ・会話・練習 C の練習方法、授業の組み立て方が始めてわかりました。初回から参加させていただき改めて全体の流れがようやく理解できたという感じです。また、それ以上に教えることの難しさ、準備の大切さを学ばせていただきました。ありがとうございました。 ・毎回色々な発見があって、勉強は大変でしたが、得るものが多かったです。			
第 8 回	11 月 12 日(土)	川瀬	中級 I 中級文法の教え方
・自動詞・他動詞、～ている・～てある・～ておくの教え方。可能動詞・受身・尊敬の区別 ・感覚的に理解しているつもりですが、学習者に説明し、理解してもらうための手段や方法を教えていただき、目からウロコでした。 ・一つか二つの教え方を見せていただきたいです。ほとんどの生徒は初級クラスばかりを教えるが中級の経験がないです。 ・何気なく使っている言葉を分析すると、このような意味があるのか、又それを学習者に教えることの難しさを毎回感じます。正直学ぶほど混乱してくる自分がいます。			
第 9 回	11 月 26 日(土)	澤山	中級 II 中級全般の教え方

- ・一連の中級の教え方について細かい部分までよくわかりました。テキストが初級に比べて少ないようで、その分教える側の事前準備が大変であることもわかりました。ありがとうございました。
- ・ボランティア側のそれぞれの悩みにヒントをいただけてありがたかった。
- ・毎回難しいと思いますが、終わった後は良かったと思います。勉強したからといっても全て理解出来たわけではないですが、つくづく奥が深いなと思います。

10 回	12 月 10 日(土)	村井	聴解&アクティビティー
------	--------------	----	-------------

- ・さまざまな授業の流れを見せていただくことができとても勉強になった。ほんとうにありがとうございました。
- ・長い間ありがとうございました。各回それぞれ学ばせて頂くことが多く、大変内容のあるWSだったと思います。教えていただいたことを参考にさせていただきます。
- ・にほんご空間で受講させていただき「有難うございました」の一語につきます。この期間は私にとっては非常にしんどかったですが、又、充実した空間でした。出来が悪い私だったと思いますが、懇切丁寧にご指導頂き、私自身の意識も変わりました。

ワークショップ写真

